修はできないか。 えないことで応用ができ 授業で必要な情報しか与 先進的な他府県で学ぶ研 析している指導者もいる。 ず、正答率が低い原因と分

伊藤教育長

難しいとは思うが、町内に る。居住権の問題もあり、 ②教員数は小学校・中学 るところは改善し、定着に 的に取り組む姿を見て効 のなかで児童生徒が積極 ①「教育の四季」について 住んでもらえるように努 住していると把握してい そのうち39名が町内に居 校・高校を合わせて22名で、 思っている。今後も改善す 果が現れてきていると 検証を含めて、「子ども は定着しつつあり、毎年、 向けて努力していく。 フォーラム」を開催し、そ

④教職員の研修について 三澤教育委員長 ついて指導していきたい。

する研修会や町教育研究 は を向上させるための研修 会での研修に参加したり、 を行っている。 また、各学校でも授業の質 、道教育委員会等が主催

清水赤十字病院 |療体制の **(**)

原 紀夫

医師確保についての要請 支援を行ってきているが、 代わる病院として、各種の 能が危惧されている。 町民に信頼される病院機 の医師による診療も多く、 より医師不足に陥り、臨時 のある病院である。 勝唯一の一般病院で歴史 状をどのように認識して などはないのか。また、現 町としても町立病院に 近年、常勤医の退職等に 清水赤十字病院は西十

> 院として扱われるのか。 関わり、当病院は自治体病 厚生病院の新築移転に

金田副町長

う正式な要請はない。 先の大学医局等へ行政か らも依頼してほしいとい て、同病院から、医師派遣 いている。医師確保につい な役割を果たしていただ 域医療の確保に対し、大き 清水赤十字病院には、地

師を確保できず、休診と て調整を図りたい。 医療機関との連携につい なっており、当面は町内の 現在、同病院では外科医

悪化に対しての財政支援

患者減少等による経営

築にともない、厚生連から 治体病院ではないため、対 病院は公的病院であり、白 話があったが、清水赤十字 遣の可能性があるという 場合、厚生病院から医師派 に自治体病院も参加した 総合医の研修プログラム 降に対応していきたい。 については、平成26年度以 帯広厚生病院の移転新

めていきたい。

導することが重要だと思 ちに命の尊さについて指 ろいろな機会で子どもた ③道徳や保健の授業等、い

幼児期から命の大切さに われる。今後においても、

いるのか。

象とはならない。

無料 化 用料の

原 紀夫

を有する町で無料となっ 料化すべきとの希望も多 シーズン券購入者が減少 者も高齢化にともない、 少傾向が顕著で、本町利用 い。管内でも、公認コース は、近年、町外利用者の減 本町のパークゴルフ場

生の管理について悪評が ている町も多いなか、有料 聞かれる。この際、無料に も一体化できないか。 であるにもかかわらず、芝 してはどうか。また、管理 しており、利用者間でも無 及び軽減を今後の課題

金田副町長

行する方法も含めて検討

していくが、当面は現体制

しいことから、部分的に移

を維持する。

ことから、使用料の無料化 用者の減少が顕著である 部を負担していただくと 利用者に維持管理費の 経緯があるが、近年では利 いう面から徴収してきた は、公共施設の利用と同様 パークゴルフ場使用料

費税増

の

ことが予測されるので、早 もあり、ただちにすべての 委託先の選定などの課題 や委託への移行は、経費や い。また、指定管理者制度 いうちに検討していきた い、管理体制が困難になる 後、職員の退職等にともな 業務を移行することは難 して捉えている。 公園管理については、今

パークゴルフ場は、町民の健康増進の 場としての役割を担っているが、近年 は利用者の高齢化などにより、利用者 が減少してきている

木村好孝 議員

数料 施設使用料、各種証明の手 ①水道料金や下水道料金 など、町民生活に直接及ぼ 予算編成にあたり、使用料 税増税が実施されようと が、基本的な対応は。 す影響が大きいと考える しているが、平成26年度の 平成26年4月から消費

③町営住宅使用料など、 給食費、保育料 ②子育てにかかわる学校

金田副町長

ているもの

国・道の基準を参考に定め

設の使用料についても430 担増が80万円程度、公共施 ①水道・下水道料金は町角 万円程度のコスト増が見

清水町議会だより No.136 2014年2月